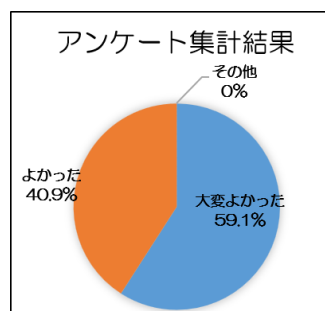


令和8年度 特別支援教育研修 特別支援教育研修会Ⅳー①

目 的	特別な配慮を要する子どもの事例から保育環境を考える
日時・形式	令和8年6月29日（月）14：30～16：30 幼児教育センター 全研修室
対 象	乳幼児教育・保育施設等の職員
演 題	事例から学ぶ 特別な配慮が必要な子どもへの保育実践
内 容	事例検討・講義
講 師	長崎短期大学 保育学科 講師 下池洸史朗 氏

参加者（合計 46 名）			
保育所	認定こども園	幼稚園	その他
18	20	7	1



<感想>

- ・事例の子どもについて、他の園の先生方と意見を出し合ったり、話すことができ、すごく良い機会になりました。保育の中で生かせる内容ですごく勉強になりました。
- ・グループディスカッションでは、事例を基に、他園の先生方の様々な意見を聞くことができ、とても参考になった。また、自分の保育経験も振り返り、気持ちを共有することもでき、とても良い時間でした。
- ・ケース検討のための事例の準備、ありがとうございました。リアルな事例をもとに、より自分事として考えることができました。自園でも事例検討を続けて、今後も関わり方を考えていきたい。
- ・支援が必要な子どもに、ただ支援するのではなく、その子どもにどのような支援が必要なのか、どこまで必要なのかを考え、その子どもに合った関わりをすることが大事だと思います。
- ・下池先生から様々な対応の方法があることを聞き、それぞれ注意するポイントも聞くことができたので、とても貴重な時間となりました。また、他の園の方々が普段の保育で気がけていること、工夫や配慮していることも知ることができたので、今回頂いた対応策を参考にさせていただきながら、今後の保育に活かしていきたいと思います。

